レーザーマーキングデータ作成における注意点

ver. 2



図１

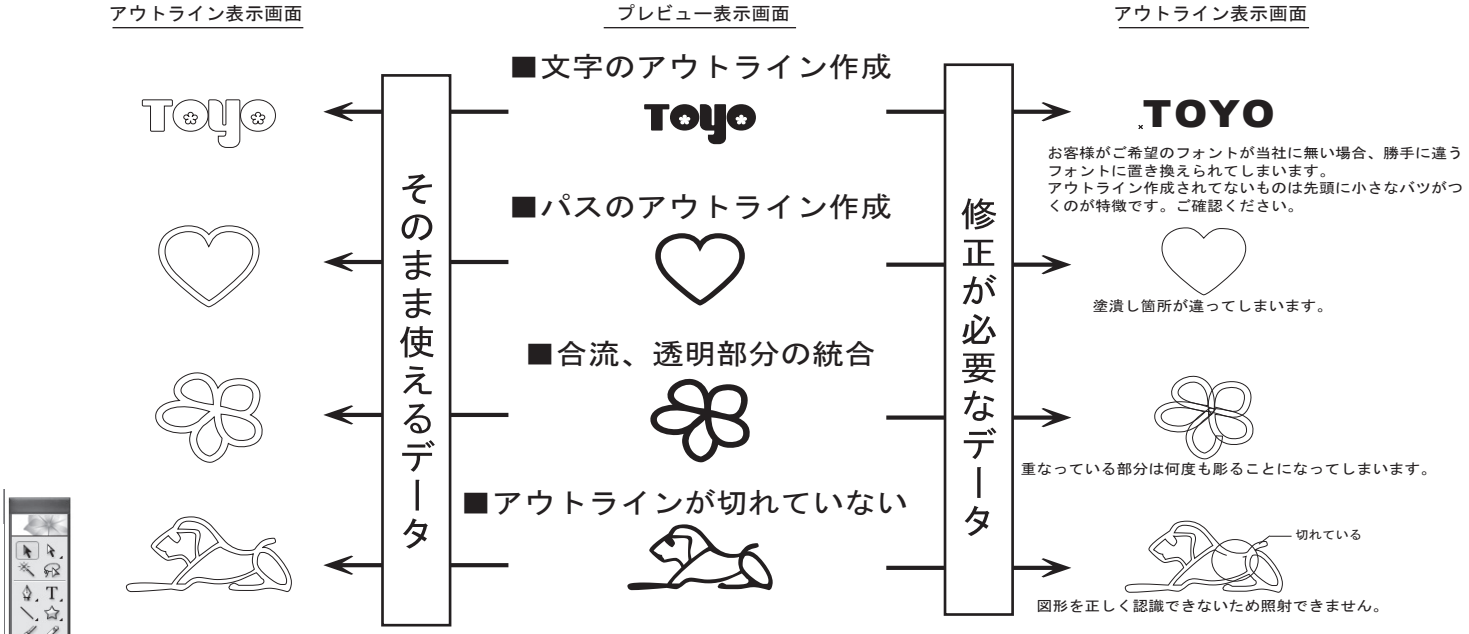
図２

図１の星をレーザーで照射した時、実際は図２のような直線の集合によって形を成します。
そしてその直線はアウトラインという情報をもとに作られます。
従って、アウトライン作成がきちんと出来ていないとご希望と全く違うものを照射してしまう可能性があります。

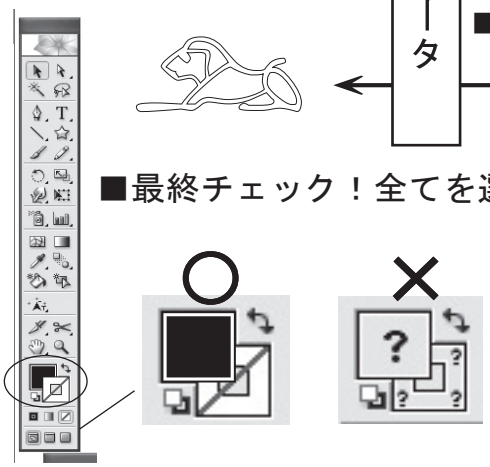
★レーザー照射するためには見えている絵ではなくアウトラインが必要です★

データをお持込いただく前に以下の事柄をしっかりクリアーしているか、今一度ご確認ください。

アウトラインを表示するには CTRL ＋ Y （イラストレーター使用時）



■最終チェック！全てを選択した状態で、ツールボックスの塗りと線に『？』がでない



全てを選択は CTRL ＋ A キーでできます。
（イラストレータでのデータ作成の場合）

アウトライン化、合流や型抜き、統合などアウトラインをきちんとまとめることができていない状態では、ツールの塗りと線のところに『？』が表示されます。
見えない(透明な)点がある場合もあります。

『？』が表示された場合は、今一度上記全ての項目を確認しなおしてください。

※基本的にお持ち込み可能なデータはadobe Illustratorで読み込めるデータのみとさせていただきます。

※入稿データに修正が必要な場合作業の都合上連絡なく修正いたします。
その場合別途修正代金が加工代金に加算されます。あらかじめご了承ください。

※刻印する実寸サイズで入稿して下さい。また、原型彫りは実寸で印刷した際につぶれてしまうものは不可です。

※フォントをアウトライン化する際は1文字ごとにアウトラインが分かれるようにしてください。

※リング内側への刻印の場合、データの横幅が実寸時に5mm以内までにしてください。

※USBメモリーやCD等でお持込いただく際、実際に使うデータのみを入れてください。複数のデータが入っている場合は、必ず、どのファイルのどれを使うかを明記していただくか、プリントアウトして説明を添えてお持込ください。

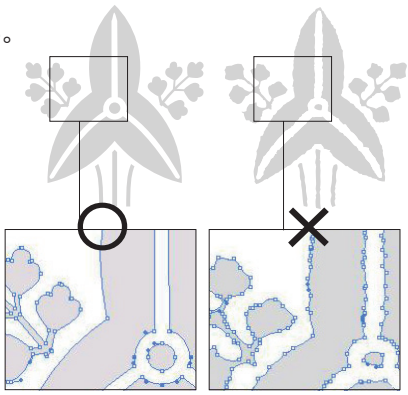
※有名ブランドロゴやキャラクターなどの刻印はお断りさせていただきます。
版権元から許可がある場合のみ知的財産権書類に署名し弊社に提出の上ご依頼ください。

※JPEG,PICT,PSD等、画像データを配置されてもアウトラインがないのでレーザーデータとして使用できません。アウトライン作成後再入稿していただくか、それらの画像を元にトレースとなります。

※手書き原稿を元にトレースを依頼される場合は、出来るだけオリジナルの原稿をお持ち込みください。コピーした原稿は本来の線が判断出来ない場合があります。
また、FAXでの原稿送信は画像が著しく乱れるのでお控えください。

※オートトレースでデータを作成される場合は、アンカーポイント数をなるべく減らしてください。
ポイントの数が多すぎるデータは読込みに時間が掛かかるばかりでなくレーザー機器にも負担が掛かる為、照射をお引受けできない場合がございます。

右の図を参考にしてください。



有限会社トーヨー精工